

◎高校生アンケート比較分析・感想

※成人の結果は島田市のR6意識調査結果から抜粋

https://www.city.shimada.shizuoka.jp/fs/9/0/7/9/1/0/_/R6houkokusho.pdf

○成人との比較

■島田市（地元）が好きな割合は高校生のほうが1割ほど多い

高校生：『好き』（とても好き＋まあ好き）が81.2%

『好きでない』（「あまり好きでない」＋「とてもきらい」）は4.9%

成人：『好き』が75.2%

『好きでない』は2.9%

■島田市の住み心地についてはほぼ差がない

高校生：『住みよい』（「住みよい」＋「まあ住みよい」）が88.2%

成人：『住みよい』（「住みよい」＋「まあ住みよい」）が86.4%

■島田市(地元)に住み続けたいは高校生3割、成人7.5割と大きく差がある

高校生：『住み続けたい』（「今の場所で住み続けたい」＋「市内の別な場所で住み続けたい」）が32.4%

成人：『住み続けたい』が76.4%

※（卒業後、地元で働きたい人は19.2%）

★地元に対する愛情は年齢問わず存在するが、定住意識が高校生は低い

■小・中学校への教育の取組に対する満足度も大きな乖離がみられる

高校生：『満足』（「満足」＋「やや満足」）が78.2%

成人：『満足』が31.5%

■公共交通機関への充実感も乖離がみられる（ただし自由意見から高校生のバスに対する不満は多く見られる）

高校生：『満足』（「満足」＋「やや満足」）が59.5%

成人：「満足」が25.8%

■歴史を活かしたまちづくりに対する充実感は高校生のほうが高い

高校生：『満足』（「満足」＋「やや満足」）が 57.2%

成人：『満足』が 35.8%

★市政の取組に対する満足度は高校生のほうが高く、成人がより不満を抱いている

■ハザードマップを確認したことがある割合はどちらも 6 割程度

高校生：『確認した』が 66.8%

成人：『確認した』が 62.2%

★災害リスクに対する意識は年齢層問わず高いとは言えない

■島田市(地元)に情報発信力があると考えている割合は高校生が 1 割程度高い

高校生：『ある』（「すごくあると思う」＋「まああると思う」）が 24.2%

成人：『ある』が 14.6%

■島田市緑茶化計画の認知度は高校生だと 2 割程度低下する

高校生：『知っている』（「名称も内容も知っている」＋「名称だけは知っている」）
が 60.4%

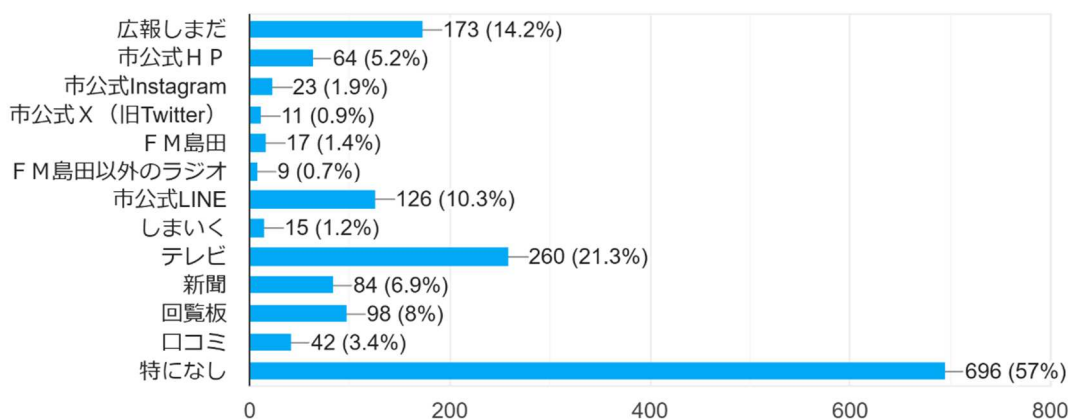
成人：『知っている』が 85.2%

■情報の取得割合に大きな乖離はない(高校生は市外の生徒も含む)

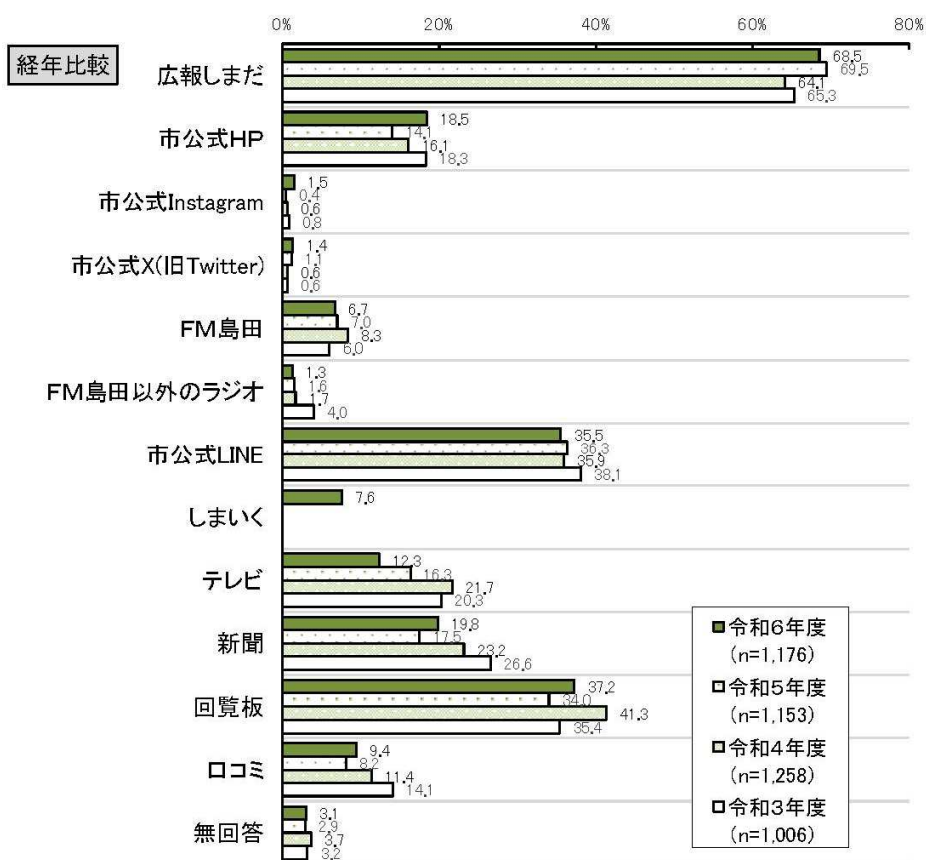
・ 高校生のグラフ

あなたは島田市の情報などをどこから積極的に得ていますか？（あてはまるものすべてにチェック）

1,221 件の回答



・ 成人のグラフ



★市外の生徒も含むので一概に比較はできないが、内容の構成比に大差はない

しかしながら情報を得ている割合は高校生が圧倒的に低い

■環境問題について家族や友人と話し合っていない割合が高校生は低くなっている

高校生：『話し合っていない』が 53.9%

成人：『話し合っていない』が 34.7%

★回答の構成比に大きな乖離はないが相対的に高校生の意識が低い

■リニア工事に対して不安を感じている割合は高校生が 3 割、成人が 6 割

高校生：『不安』（「大いに不安を感じている」＋「不安を感じている」）が 32.4%

成人：『不安』が 62.2%

★成人がより不安を感じているが、高校生も一定数不安を感じている

■性別役割分担意識については高校生に対して「各自の判断で決めれば良い」という選択肢を与えたため成人との比較は一概にできないが、『賛成』比率は高校生が約 1 割だが成人は約 2 割となっている

高校生：『賛成』が 8.4% 『反対』が 25.8% 『各自の判断』が 57%

『わからない』が 8.8%

成人：『賛成』が 19.6% 『反対』が 57.8% 『わからない』が 19.4%

★わからないが成人の半分の割合となっているのが特徴

他の設問では『わからない』の割合が相対的に多いのは高校生となっている。

■多様な性に対する取り組みが地元の市に必要と考えている割合は高校生が5割成人が6割と、高校生のほうが低くなっている

高校生：『必要』（「今すぐ必要」＋「今後必要になってくる」）が49.9%

『必要ない』が10.6%『どちらでもない』が15.6%

成人：「必要」が64.5%

『必要ない』が7.5%『どちらでもない』が23.6%

★多様な性に関しては高校生のほうがより明確な考えを持っている

○考察（回答1,221件、回答率約58%）

今回のアンケートにおいて最も成人との差が顕著であった部分は「地元への定住意識」である。「地元に対する愛情」はどちらも8割程度あるにもかかわらずである。当該箇所に商工会議所青年部(島田YEG)の今後の活動をしていくにあたっての方向性が示されているのではないか。

もちろん、すでに定住している割合の多い世代と、まだ将来が未確定な世代とを比較していること鑑みても定住意識の薄さは、現在島田市もしくは周辺市町が抱える問題であると考ええる。

島田YEGには様々な業種の若手経営者が所属している。その特徴を活かし、地域の教育機関、市政と連携を深めより強固な協力関係を築き『ずっと住み続けたい街』を目指したまちづくりが必要である。

高校生まちづくりアンケート

1,221 件の回答

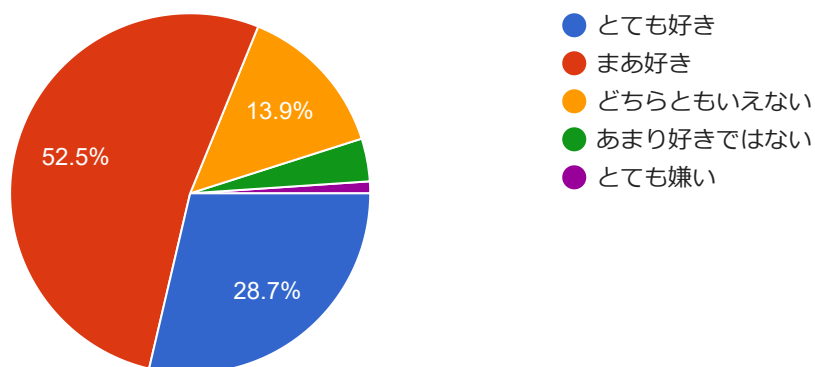
[分析を公開](#)

1.地元の住み心地についておたずねします。

あなたは、地元のことが好きですか？

 コピー

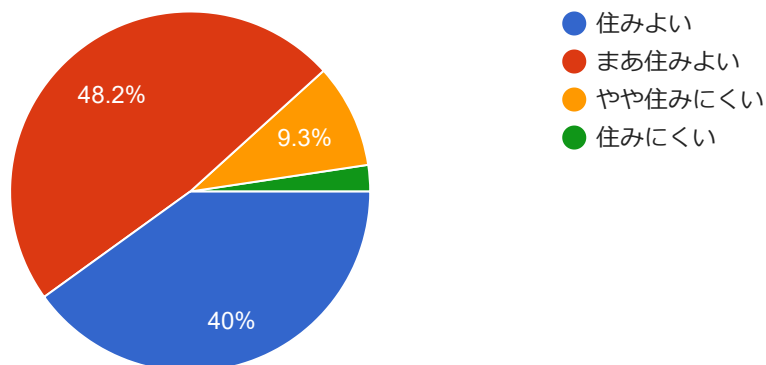
1,221 件の回答



あなたの地元の住み心地はいかがですか？

 コピー

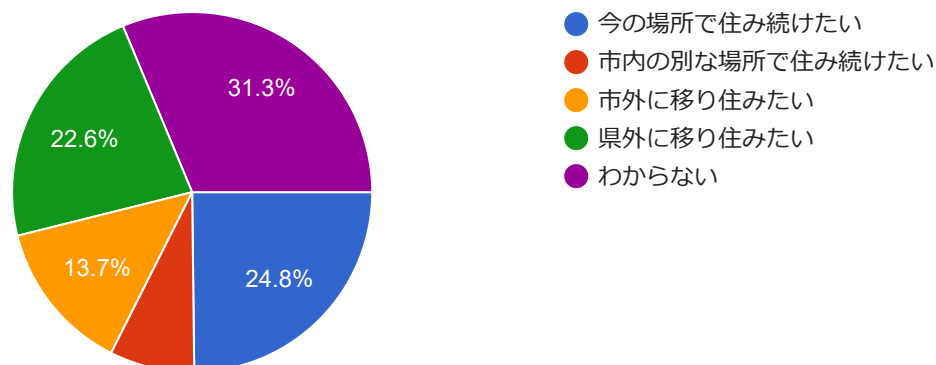
1,221 件の回答



あなたは、これからも地元に住み続けたいと思いますか？

コピー

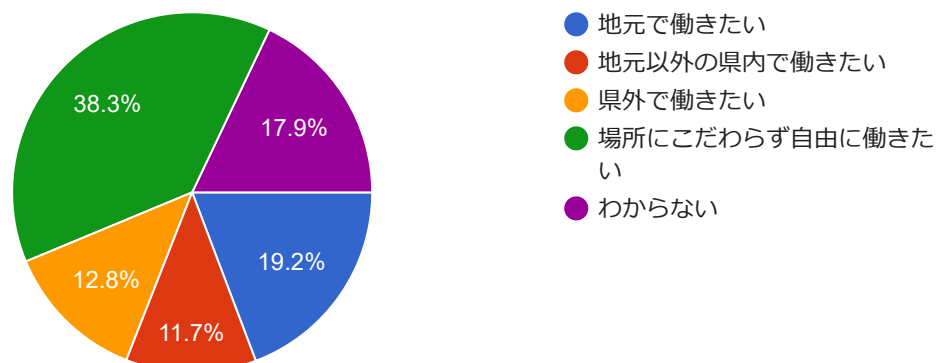
1,221 件の回答



あなたは学校を卒業後、地元で働きたいですか？

コピー

1,221 件の回答

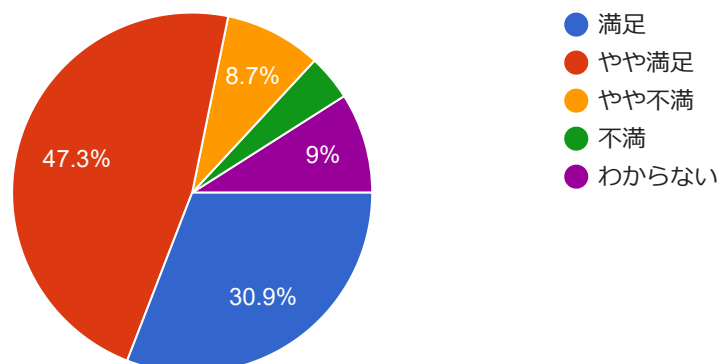


2. 地元行政の取組に対する現状への「満足度」と今後の「重要度」についておたずねします。

小・中学校教育へ十分な取組がなされていると思いますか？

コピー

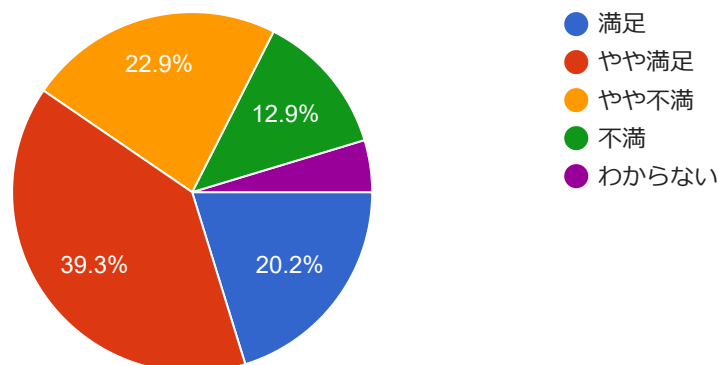
1,221 件の回答



公共交通機関は充実していますか？

コピー

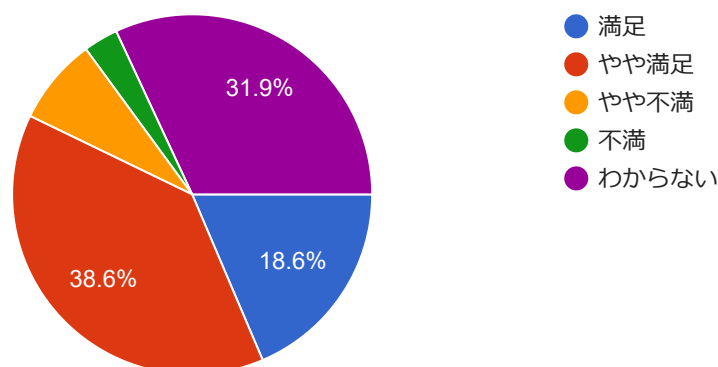
1,221 件の回答



歴史を活かしたまちづくりがなされていると感じますか？

コピー

1,221 件の回答

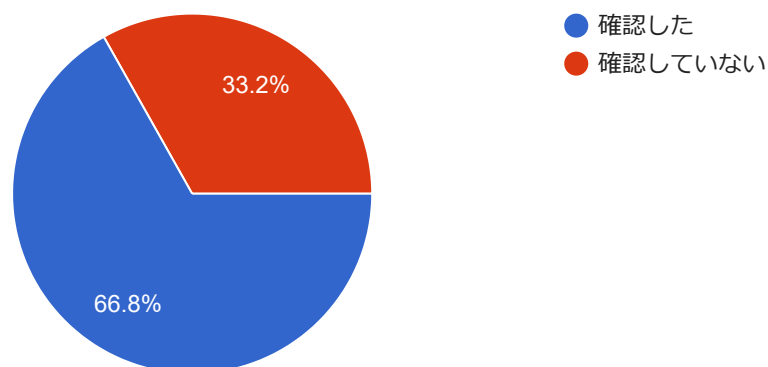


3.ハザードマップについておたずねします。

市から各戸にハザードマップが配布されていると思います。学校内での確認も含め、あなたは自分の住んでいる地域の災害リスクを確認したことがありますか？

コピー

1,221 件の回答



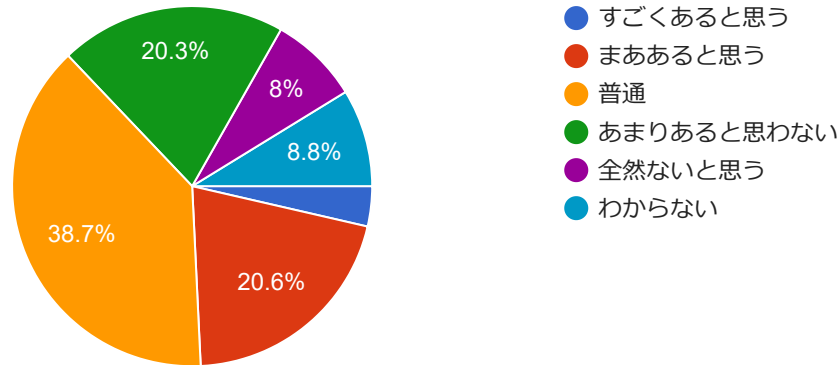
4.情報発信についておたずねします。



あなたは地元の情報発信力があると思いますか？

コピー

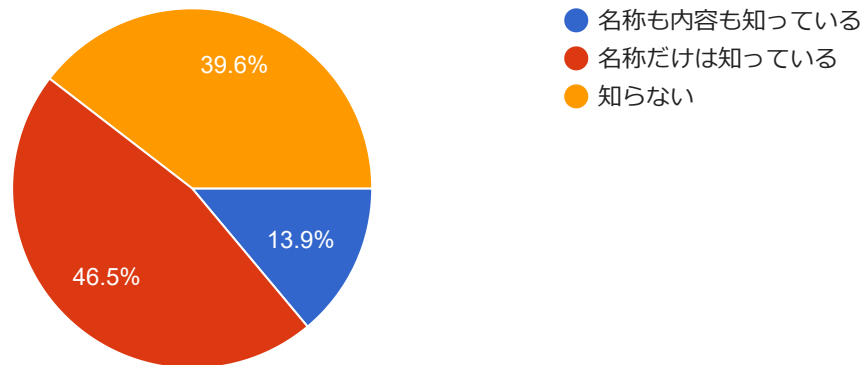
1,221 件の回答



島田市では、地域の魅力を市内外に発信するシティプロモーション「島田市緑茶化計画」の取組を推進しています。あなたはこの「島田市緑茶化計画」を知っていますか？

コピー

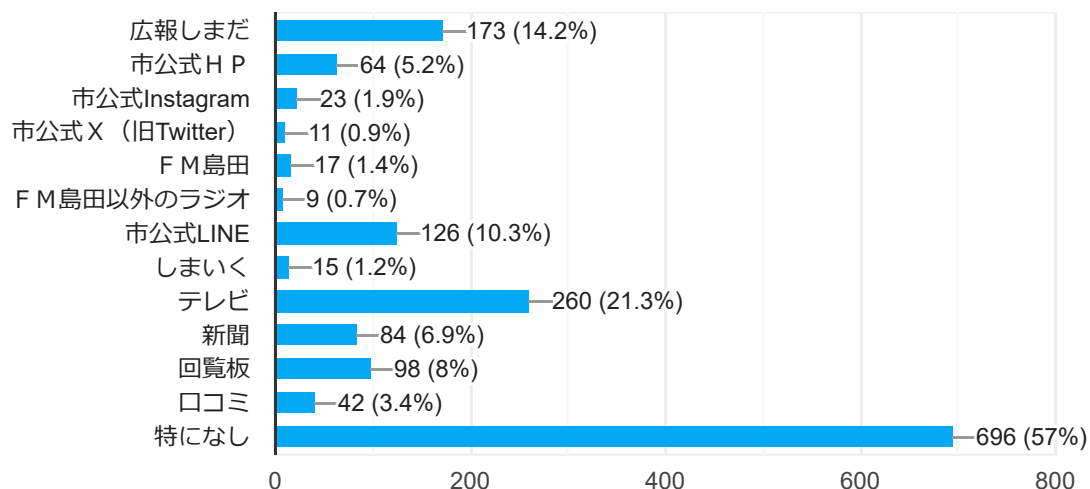
1,221 件の回答



あなたは島田市の情報などをどこから積極的に得ていますか？（あてはまるものすべてにチェック）

コピー

1,221 件の回答



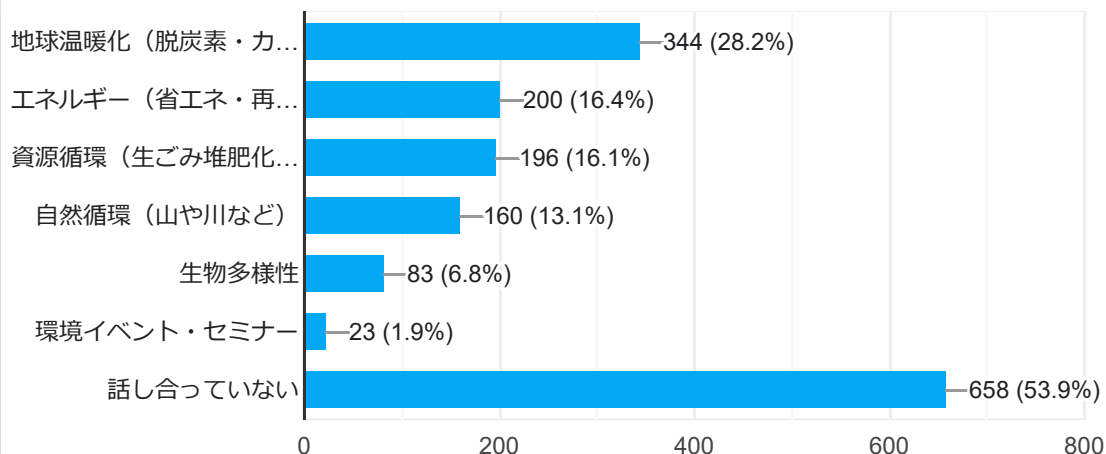
5.環境に関することについておたずねします。



あなたは環境問題や環境を守ることについて、どのようなことを家族や友人と話し合っていますか？（あてはまるものすべてにチェック）



1,221 件の回答

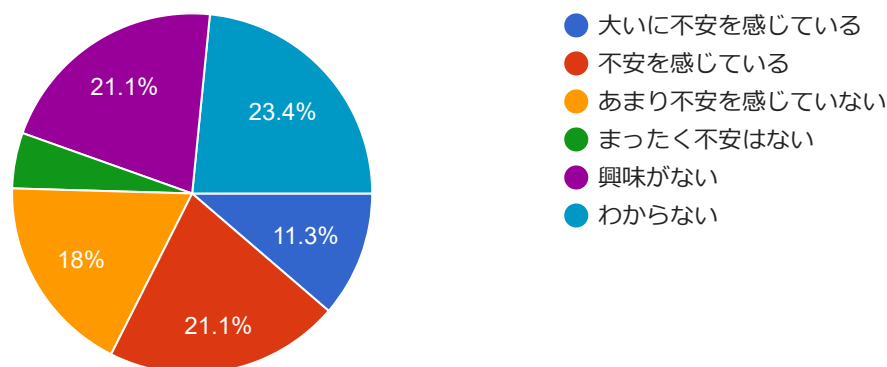


6.リニア中央新幹線の建設工事についておたずねします

あなたはリニア中央新幹線工事に伴う大井川の流量減少予測への対策について、どのように感じていますか？



1,221 件の回答



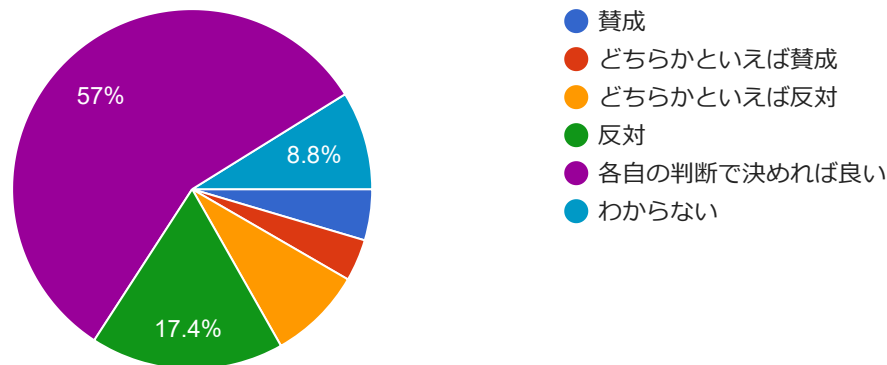
7.男女共同参画社会についておたずねします。



あなたは「男は仕事、女は家庭」に代表される「性別役割分担意識」という考え方について、どのように思いますか？

[コピー](#)

1,221 件の回答

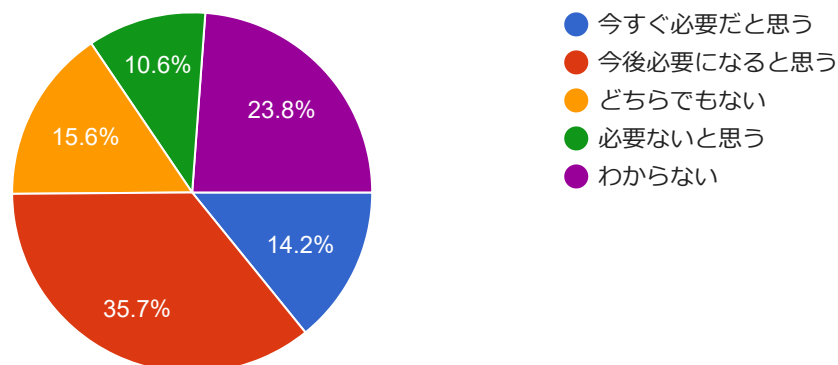


8.多様な性のあり方についておたずねします。

あなたはLGBTQ（性的マイノリティ）の理解促進などの取組は、地元の市に必要なだと思いますか？

[コピー](#)

1,221 件の回答

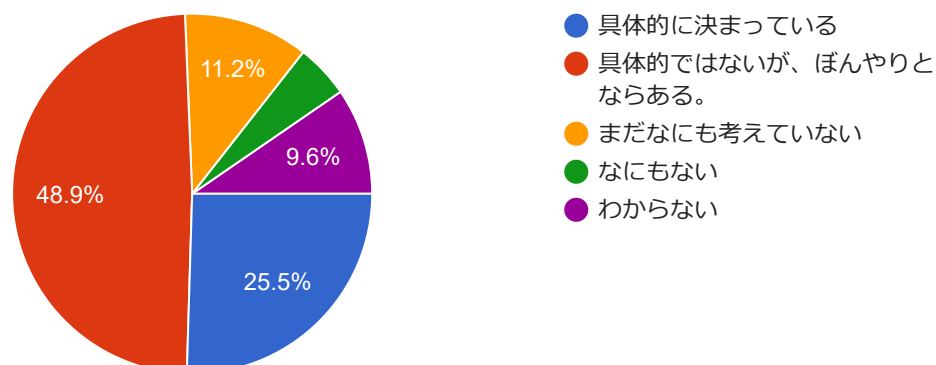


9.最後にあなた自身のことについておたずねします。

あなたの将来について、「こんな仕事に就きたい」「こんな人間になりたい」「こんな生活をしたい」等、具体的な将来のビジョンはありますか？

[コピー](#)

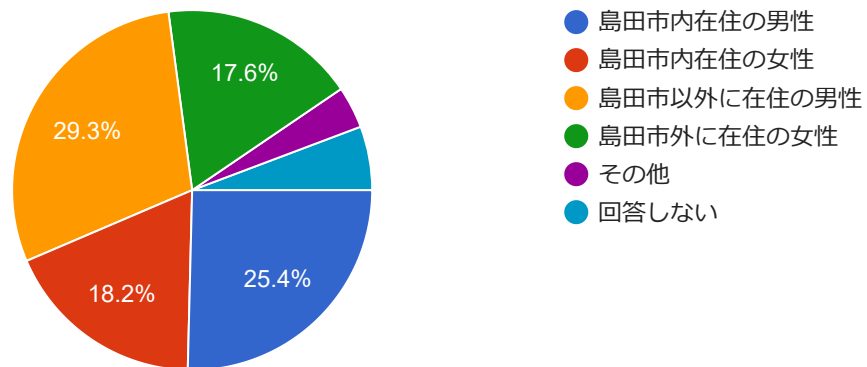
1,221 件の回答



あなたの属性をお答えください。

 コピー

1,221 件の回答



10. 自由意見



○自由意見まとめ（特になしは削除済）

自然を大切に使うこと

アウトレットはどうなったんですか！！

アンケート以外にももっとやるべきことあると思いますよ

いつもお疲れ様です

お茶以外の魅力をたくさん見つけていきたいと思う。

コミュニケーションを大切にしていく

コミュニティバスの本数を増やしてほしいです。

コミュニティーバスの運行時間をもっと登校や出勤の時間に合わせて調整してほしい。タ

イヨーに変わってトヨタが出来るのは意味がわからない。もっと飲食店や娯楽施設を増や

し、若年層の金の回りを増やすべき。寿司屋やボーリング場など。

つまらないアンケートだった

つまんない

とてもいい地元 だけど道路がボコボコだったらするから私が直します

とても住みやすいが、もう少し「磐田といたら！」っていうものが欲しいと思う。

どの道も渋滞していて不便。市外から用事もないのに来ようとも思わないし、住むなんてありえない。

バスの道を増やして欲しいです。

バスの便をもっと増やし欲しい

バスの本数が少ない

バスの本数が少ない

バスの本数が少ない。

バスの本数が少ない(川根から島田駅)

バスの本数を増やして欲しい

バスをもっと走らせてほしいです

バスを増やして欲しい、吉田町のように小中学校にエアコンをつけて欲しい、大橋や谷口橋が混むので解消して欲しい、道路を平らにして欲しい、

バラの丘にコンビニたてろ 最悪コミセンで軽く売ってくれ 遊園地の話はどこおった？

坂きつくね？ 後ろの土砂早く処理して

ぼくはとてもいいとおもいました

マラソン大会などの運動会を開いて、健康づくりにもっと力を入れていくこと。

ミルクティーの値段を下げる

みんなに 100 万円配ってください

みんな幸せに

もう少しバスを増やしてほしい

もう少し商業施設が欲しい

もっとエアコンの設備をよくして欲しいです。

もっとお店出してほしい、

もっとみんな穏やかになるべき

もっと街を豊かにしてほしい。

もっと工業団地を活かせると思う。

もっと賑やかな街にしたい

もっと遊ぶ場所が欲しい

もっと遊べる場所を増やして欲しい

リニア 反対

リニアがとても不安です。六合中学校の外壁とトイレが汚すぎると思います。

リニアが通っても水道代は高くしないでください。

リニアはどんどん作っていいと思う

リニアを今すぐ中止

リニア新幹線をはやく開通させましょう

映画館ができれば、市街から遊びに来る人がもっと増えると思う。

映画館やカラオケあなどの娯楽施設を増やしてほしい

映画館欲しい

駅がタバコ臭いので小さな喫煙所を作って欲しい。

駅の周りにはいろいろな建造物があるがその割には人通りが少なく寂しく感じる。自分の地元はあまり建物が少なく、最近本屋も潰れてしまいました。もっと暮らしやすい環境を整えるためにももう少し建物が増えるといいなと思っています。

駅やバス停の数が少ないこと

駅周辺には建物が多くあるがその割には人通りが少なく寂しく感じる。

快適でいい市に住んでいるなと思った。

学校だけでなく島田市のいろいろな所に行けるバスを増やして欲しい

学生はまちづくりなどに時間をかけられない

掛川しか勝たん

頑張ってください

吉田町に駅を作ってほしい

吉田町に駅作ってほしい

弓道場求む

金谷にカラオケがほしい

金谷のバスの本数を増やしてほしい!

金谷大好き♥

金谷鉄道の本数増やしてほしい

交通の数を増やして欲しい

交通機関が不便であるため、バスの本数を増やしてほしい

交通事故を減らすための工事をしてほしい

公園などに壁あてやサッカーゴールを置いて欲しい

公共交通機関もっと増やしてください

公共交通機関を充実させてほしい。

公共交通機関を増やしてほしい

公共交通機関を無料にしてほしい

工場の匂いをどうにかしてほしい。

高校生は興味がないと思っている

高齢者の方が圧倒的に多いなとは感じます

最先端技術はすぐに取り入れないと他の県や市に置いてかれると思った

山 川のゴミを回収

市に頑張してほしい

市外在住からです。 駅を使用していて設備としてはとても使いやすいと感じますが、エスカレーターの間隙のゴミだったり階段の上の方の蜘蛛の巣や虫の死骸だったりが目立ちます。

市内のバスの本数を増やしてください。

施設を充実させてほしい。もっと発展したほうがいいと思う。

私が住んでいるのは島田市ではありませんが、島田市の印象はとても良いです。自然がたくさんあり、緑茶も美味しくて。これからも街を発展させていって下さい！

自然が豊かで景色が綺麗です

自然も多く暮らしやすい

自転車で街中を走っている時、曲がり角にミラーがなくて左右の安全が確認できない時がある

自販機を増やして欲しい

自販機を増やして欲しい

自分の敵は自分しかいなかった。気づけばみな敵だった。

自分は今の環境に不自由なく暮らしているので特にはないです。

自分は島田市に住んで思うことはバイパスや高速道路などがあるのもっとそれを活かして商業化して欲しい本屋を潰さないで欲しい若者の場所を作れとは言わないけどせめて本屋が欲しい

若者にとっての娯楽施設等を増やしていただけるとありがたいです。

初倉にバスを増やして欲しい 公園つくってください 勉強する場所増やせ もっとお店

を増やして

初倉にバスを増やして欲しい 公園つくってください 勉強する場所増やせ もっとお店を増やして

初倉に駅を追加してほしい

商店街や個人商店に入りたい、と興味はわくがどんなお店なのかどこも情報が少なく入りにくい。駅前周辺にもチェーンの飲食店がないため、食事に困る時がある。

小中学校の宿題廃止はやめた方が良くと思う。

信号のない横断歩道があったら信号をつけてほしい

信号を少し無くしてほしい

製紙場周辺はくさいです。

静岡県と言ったらの「お茶」をテーマとしたものを増やせば、観光客が増えるのではないかと思います！

川根の方に住んでいるのですが、コンビニやスーパーなどの公共施設が少ないので増やして欲しい

全体的に道路があまり整備されていないと感じるので、整備を徹底してほしい。

祖父が藤枝市で米を作ってて、結構前にリニアのことでテレビ来てました。「末代影響のないように」って言った祖父が面白い

体の性と心の性が一致していない人はなんなん？

袋井市しか勝たん

大きいショッピングモールなどを作って欲しい

大井川に路線がほしい。駅まで30分はめんどくさい

地元は大事

殿様商売しないでもっと市民に寄り添った商売をしてほしい

電車の数を多くしてほしい

電車の本数

電車の本数少ない公園少ない

都会みたいな街並みになってほしいデートスポットほしい

土日バス欲しいです

島校までの国道の道を綺麗に綺麗にしてください。凸凹して走りにくいです。

島田には観光スポットや行って楽しい遊ぶ場所がない。後お茶に需要を感じない他の物で勝負の方が良いと思う。これは私の考えだがお茶の計画を立てたのは若者ではないだろう。

若者の私が見ても魅力を感じないからだ。もっと若く、多くの人に聞く必要があると思う。

島田に映画館が欲しい ラウンドワンのスッポチャ欲しい もっと遊べるところが欲しい

島田の大橋からナフコにいく道の草刈りをして欲しいです。登下校の時に暗い時間になると人か草かわからなくて大変不安です。

島田駅あたりの商店街がさびれ過ぎている。いくみなど山の方の高齢者に優しくない。

島田駅に出入りするバスの運行を増やして欲しい

島田駅のデザインはすごく良いと思います

島田駅前、夜暗いのでもう少し明るくしてほしい

島田駅前が何もなくて寂しい

島田市のバスが少ない。少し登下校時間だけでもいいので少し増やしてほしい

島田市の人はみんな挨拶をしたら返してくれる

島田市の魅力をもっと他の市の人に伝わる活動をしたほうがいいと思う

島田市は、歩道が広くて歩きやすい

島田市は自然が多く住みやすい場所なのでこれを維持していけばいいと思う。

島田市は田舎なところがすごく好きなのでそのままいてください。

道がボコボコしている

道が狭かったりガタガタで通学しずらいです。

道の段差をなくしてほしい、道を広くしてほしい

道の段差を減らして欲しい

道の舗装をもう少ししてほしいです。段差が多くご老人が困っています。

道路とか道きれいにして

道路の整備が不十分に感じます。ボコボコしていて自転車での走行が危険です。

道路の整備をもう少しして欲しい

道路の白線の幅が狭いところが多い

道路や歩道をもっとしっかり整備して欲しい

道路をきれいにして下さい。

浜松みたいな外国人受け入れなどを積極的にやってもらいたい

物価などの値下げ、日本国憲法：改正について少子高齢化が年々早まっている日本は世界でも早いとされるにもかかわらず一夫多妻の解除(もしくは性に関しての年齢などの改正をしないや18歳では大人だけどお酒やタバコなどが禁止!!20歳から解禁することの改正など、事故や事件や殺人、犯罪、いじめなどをなくす国作り、SDGs全ての目標の平均で進捗が見られるのはわずか16%で、残りの84%は限定的な進捗か、あるいは後退している。進捗は依然遅すぎ、国によってばらつきがあることなど。直して!もしくは最善の取り組みをして。日本のお偉い方たち。

返済不要の奨学金が増えてほしい

歩道をもっと広くして欲しい

防災無線が聞こえ辛く、一人暮らしの高齢者やインターネットの接続が悪い状況の際に、避難指示が伝わらないと思うのでもっと設備を整えた方がいいと思います。

北部地域の過疎化が大きな問題だと思います。

満足して生活できてる

無理やりな学校統合はやめてくれ

門出大井川のバイキングめっちゃ美味しいからもっと宣伝した方が良いリーズナブル最高。

夜になると道が暗いので、少しでもいいので街灯が欲しいです

夜遅くまでやっている店がない

友達と遊べる施設がほしい(ボーリング場など)

遊ぶ広場が欲しい

遊べるところがない。増やして欲しい

緑が多くていいが、ありすぎて人が来ないと思う、人に来て欲しいのなら子供から大人まで遊べる場所を作った方がいい

例えばリニアを静岡に通すとなったら静岡に何のメリットがあるんですか

老人多すぎて加齢臭が臭すぎます。

六合駅のような無料の駐輪場がほしい。

六合駅を綺麗にしてほしい

六合中学校がぼろぼろなので改修してあげてほしい

和風の古い建物が多すぎる。新しい建物を建てるべき

令和6年度島田市市民意識調査結果概要

1. 島田市の住みごちや幸福感について

■島田市を住みよいと感じる人は約9割

島田市の住みごちについて、『住みよい』（「住みよい」＋「まあ住みよい」）が 86.4% となっています。

■島田市に住み続けたい人は約8割

島田市での定住意向は、『住み続けたい』（「今の場所で住み続けたい」＋「市内の別な場所で住み続けたい」）が 76.4% となっています。

■島田市が好きな人の割合は約7割

島田市に対する好感度は、『好き』（「とても好き」＋「まあ好き」）が 75.2% となっています。一方、『好きでない』（「あまり好きでない」＋「とてもきらい」）は 2.9% となっています。

■主観的幸福感の平均点は 6.9 点

幸福感の平均点は 6.9 点となっており、全国の調査結果（平成 26 年版厚生労働白書）の 6.4 点を上回っています。

性別にみると、男性が 6.8 点、女性が 7.1 点と、女性の方が男子よりも 0.3 点高くなっています。

2. 島田市の現状・今後に対する「満足度」・「重要度」について

※島田市が実施する全 38 項目の取組について、それぞれの満足度と重要度を点数化し、その平均値を比較することで評価しています。（ポートフォリオ分析の考え方と結果は、56 頁以降参照）

■防災・福祉・健康への取組

「(3) 医療の充実」の重要度が最も高い

満足度は、「(2) 健康の増進」が最も高く、1.87 点となっています。一方、最も低いのは「(5) 障害者が生活しやすい環境づくり」で -0.05 点となっています。

重要度は、「(3) 医療の充実」が全 38 項目中最も高く、4.07 点となっていますが、「(1) 地震・水害など災害に強いまちづくり」も 4.03 点と全項目中 2 番目に高くなりました。

ポートフォリオ分析では、全項目が、【Ⅰ 重点取組エリア】もしくは【Ⅱ 継続取組エリア】に属しています。

■子育て・教育への取組

「(6) 保育環境の充実や子育てへの支援」の重要度が最も高い

満足度に大きな差（±0.21 点）は見られませんが、「(9) 生涯学習への支援」が 0.54 点と最も高くなっています。

重要度は、「(6) 保育環境の充実や子育てへの支援」が最も高く 3.46 点となっています。

全項目が、【Ⅱ 継続取組エリア】もしくは【Ⅳ 取組検討エリア】に属しています。

■経済・産業への取組

「(11) 雇用の確保・創出」の重要度が最も高い

満足度は、全項目で平均値を下回っていますが、「(14) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」が最も低く、-2.33 点となっています。

重要度は、「(11) 雇用の確保・創出」が最も高く、3.35 点となりました。

全項目が、【Ⅰ 重点取組エリア】もしくは【Ⅲ 取組強化エリア】に属しています。

■環境・自然・生活への取組

「(18) ごみの分別・収集」の満足度・重要度が高い

満足度は、「(18) ごみの分別・収集」が昨年度に続き全 38 項目中最も高く 3.32 点となっています。一方、「(22) 公共交通機関の充実」の満足度が最も低く -1.52 点となりました。

重要度も、「(18) ごみの分別・収集」が最も高く 4.00 点となっています。

■歴史・文化・地域への取組

全項目が「Ⅲ 取組強化エリア」「Ⅳ 取組検討エリア」に属している

全項目で、大きな差は見られず、いずれも【Ⅲ 取組強化エリア】もしくは【Ⅳ 取組検討エリア】に属しています。

■都市基盤への取組

「(30) 上水道の整備」の満足度が最も高い

満足度は、「(30) 上水道の整備」が 1.49 点と最も高く、「(32) 心地よい景観の形成」も平均値を上回っています。

【Ⅰ 重点取組エリア】には、「(29) 主要な道路の整備」と「(28) 住宅地の整備や良質な住まいづくり」が属しています。

■行財政への取組

「(35) 市の財政の健全運営」の重要度が最も高い

満足度は、「(36) 情報公開など行政の透明性の向上」が 0.34 点と他の項目に比べやや高くなっています。

重要度は、「(35) 市の財政の健全運営」が最も高く 3.30 点となっています。

3. 今後の市政の取組について

■今後の行政運営に望むことは「公共施設の効率的な活用」が約4割

今後の行政運営に望むことについては、「公共施設の効率的な活用」が最も高く42.9%、次いで「窓口対応サービスの向上」の29.0%となっています。

4. インターネットの利用状況等について

■インターネットを利用するおもな機器は「スマートフォン」が約5割

インターネットを「スマートフォン」で利用する人が55.4%となっています。

■スマートフォンを約8割が保有

保有している機器は、「スマートフォン」が81.6%となっています。

■インターネットで利用する機能・サービスは「地図・ナビゲーション」が約7割

過去1年間で利用した機能・サービスは、「地図・ナビゲーション」が69.6%と最も高く、次いで「情報検索・ニュース」の66.0%となっています。

■スマートフォン等の利用の幅を広げるために必要なのは「わからない時に頼れる人や場所」

スマートフォンやタブレットの利用の幅を広げるために必要なのは、「わからない時に頼れる人や場所」が48.2%と最も高くなっています。

■市への手続き申請を行う際利用したい手段は「インターネット」が約5割

島田市への手続きの申請を行う際に利用したい手段は、「スマートフォン・パソコンなどでインターネットを利用して申請」が45.7%と最も高く、次いで「市役所窓口で申請」の36.6%となっています。

■申請に対する通知を受け取る際に利用したい手段は「どちらの手段で申請しても紙で通知が欲しい」が約4割

市からの通知を受け取る際に利用したい手段は、「インターネット、紙、どちらの手段で申請したとしても、紙で通知が欲しい」が45.6%と最も高く、次いで「インターネットで申請したものについては、インターネットで結果通知が欲しいが、紙を使用した申請（市庁舎の窓口、郵送）については、紙で通知が欲しい」の32.6%となっています。

■デジタルの力で生活の利便性が向上したと思う人は6割以上

デジタルの力で利便性が向上したと「思う」人は60.6%で、「思わない」人の14.5%に対して、約4倍となっています。

5. 災害時の備蓄について

■災害時の備蓄は「2～3日分」が約4割

災害時用に備えている備蓄は、「2～3日分」が44.6%と最も多くなっています。一方、「していない」は22.4%となっています。

■備蓄しているものは「飲料水」「非常食」が約9割

具体的に備蓄しているものは、「飲料水」が87.7%と最も多く、次いで「懐中電灯」の78.8%、「非常食（食料）」の78.0%となっています。

■備蓄をしていない理由は「何を備蓄すべきかわからない」が約4割

備蓄をしていない理由は、「何を備蓄すべきかわからない」が39.9%と最も多くなっています。

6. ハザードマップについて

■自分の住んでいる地区の災害リスクを「確認した」が約6割

令和5年4月に各戸配布したハザードマップで、自分の住んでいる地区の災害リスクを「確認した」人は62.2%で、「確認していない」人は34.7%となっています。

■ハザードマップは避難または避難の判断の「役に立っている」が約6割

ハザードマップが避難または避難の判断の「役に立っている」人は64.4%で、「役に立っていない」人は21.3%となっています。

■役に立っていないと感じる理由は「自宅にとどまってよいのか、あるいは避難所に行く必要があるのかわからない」が約6割

役に立っていないと感じる理由は、「自宅にとどまってよいのか、あるいは避難所に行く必要があるのかわからない」が62.2%と最も多く、次いで「いつ避難したらよいのかわからない」が29.5%となっています。

7. 新型コロナウイルス感染症に対する意識について

■新型コロナウイルス感染症に対する意識について「心配や懸念がある」人が約6割
新型コロナウイルス感染症に対する意識について、「心配や懸念がある」人が 59.4%、「心配や懸念はない」人は 30.9%となっています。また、「新型コロナウイルス感染症以外の新たな大規模感染症が心配である」人は 8.4%となっています。

■新型コロナについて心配や懸念を感じたことは「健康被害に関すること」が約4割
新型コロナウイルス感染症について心配や懸念を感じたことは、「自分や家族等の健康被害（いわゆる後遺症を含む）に関すること」が 44.0%と最も高くなっています。

8. 島田市の情報発信について

■「島田市は情報発信力がある」と思う人がやや減少

「島田市は情報発信力があるか」について『思う』人（「特にそう思う」＋「そう思う」）は 14.6%で、前回結果の 16.5%からやや減少しています。

■「島田市緑茶化計画」を知っている人は約8割

「島田市緑茶化計画」について、「名称も内容も知っている」が 13.9%、「名称だけは知っている」は 71.3%となっています。

■「広報しまだ」を読んでいる人は約7割

広報しまだを『読んでいる』（「毎月読んでいる」＋「たまに読む」）は 78.0%となっています。一方、「全く読まない」は 20.7%で、前回結果の 25.2%から減少しています。

■「広報しまだ」でよく読まれているテーマは「しまだ情報」が約6割

広報しまだでよく読まれているテーマは、「しまだ情報（お知らせ）」が 63.9%で、次いで「表紙」の 53.2%、「特集記事」の 45.9%となっています。

■「広報しまだ」でもっと充実すべき情報は「イベント情報」で約3割

広報しまだでもっと充実すべきと思う情報は「イベント情報」が 25.3%、「特になし」が 22.5%、「市の施策」が 18.4%、「補助金・助成金事業」が 17.9%と続いています。

■島田市の情報の情報源は「広報しまだ」が約7割

島田市の情報を積極的に得ている手段は、「広報しまだ」が 68.5%と突出しており、次いで「回覧板」の 37.2%、「市公式 LINE」の 35.5%となっています。

■「FM 島田」を月数回以上聴いている人は約 1 割

FM 島田を「毎日聴いている」が 2.0%、「週数回聴いている」が 5.2%、「月数回聴いている」が 2.7%で、『月数回以上聴いている』人は 9.9%となっています。

9. 島田市の観光・文化に関することについて

■観光客を受け入れることについて「好ましいと思う」が約 8 割

観光客を受け入れることについて好ましいと思うかについて、「そう思う」が 68.3%と最も高く、「特にそう思う」の 14.6%と合わせると、『好ましいと思う』人は 82.9%となっています。

■島田市の観光に対する取組について「好ましいと思う」は約 6 割

島田市の観光に対する取組について、『好ましいと思う』（「特にそう思う」＋「そう思う」）は 58.8%で、前回結果の 63.2%よりやや減少しています。

■観光に対する取組が将来の島田市に「良い影響を与えていると思う」は約 6 割

島田市の観光に対する取組が将来（5 年程度先）に、『良い影響を与えていると思う』（「特にそう思う」＋「そう思う」）は 58.4%で、前回結果の 61.9%よりやや減少しています。

■観光客が来ることにより「地域に活気が出たと思う」は約 4 割

居住地域（旧市内・大津、六合、初倉、金谷、伊久身・大長、川根）が観光客が来ることにより『活気が出たと思う』（「特にそう思う」＋「そう思う」）は全体で 35.6%となっています。

地域別にみると、川根地域で『活気が出たと思う』が 63.0%と昨年に引き続き最も高くなりました。

■観光客が来ることにより「地域に経済的な効果が生まれた」は約 3 割

観光客が来ることにより『経済的な効果が生まれた』（「特にそう思う」＋「そう思う」）は全体で 33.8%となっています。

地域別にみると、金谷地域で『経済的な効果が生まれた』が 44.8%と最も高く、次いで、川根地域の 40.7%、伊久身・大長地域の 33.3%となっています。

■観光による地域活性化の取組について「期待している」は約6割

市の今後の観光による地域活性化の取組について、『期待している』（「特にそう思う」＋「そう思う」）は全体で64.9%となっています。

地域別にみると、川根地域で『期待している』が74.1%と最も高く、次いで、金谷地域の67.9%、初倉地域の66.5%となっています。

また、「特にそう思う」は、川根地域が22.2%と最も高く、次いで、伊久身・大長地域の17.5%となっています。

10. 新東名島田金谷IC周辺のまちづくりについて

■新東名島田金谷IC周辺のまちづくりについて「知っている」が約6割

新東名島田金谷IC周辺のまちづくり（企業誘致、にぎわい交流拠点の整備等）について、『知っている』（「知っている」＋「多少は知っている」）は60.1%となっています。

■新東名島田金谷IC周辺のまちづくりが「市にとってプラスだと思う」が約6割

新東名島田金谷IC周辺のまちづくりが『市にとってプラスだと思う』（「特にそう思う」＋「そう思う」）が64.7%となっています。

■「市が今までよりも便利になると思う」が約5割

新東名島田金谷IC周辺のまちづくりにより『市が今までより便利になると思う』（「特にそう思う」＋「そう思う」）が48.6%と最も高く、次いで「どちらでもない」の33.3%となっています。

■「市が活性化すると思う」が約5割

新東名島田金谷IC周辺のまちづくりにより『市が活性化すると思う』（「特にそう思う」＋「そう思う」）が54.8%と最も高く、次いで「どちらでもない」の28.7%となっています。

■「行政だけではまちづくりはできないことがある」は約7割

新東名島田金谷IC周辺のまちづくりについて、『行政だけではまちづくりはできないことがある』（「特にそう思う」＋「そう思う」）が72.0%と最も高くなっています。

■「自分も協力して市全体でまちづくりをしたい」人は約3割

自分も協力して市全体でまちづくりをすることについて、「どちらでもない」が44.4%と最も高く、『自分も協力して市全体でまちづくりをしたい』（「特にそう思う」＋「そう思う」）は32.4%となっています。

11. 島田市の福祉環境について

■島田市の福祉環境が「よいと思う」が約1割

島田市の福祉環境（障害者や生活困窮者への支援状況や生活環境等）について、『よいと思う』（「特にそう思う」＋「そう思う」）が12.2%となっています。

一方、『よいと思わない』（「特にそう思わない」＋「そう思わない」）が12.6%となっています。

12. 島田市の介護サービスについて

■島田市の介護サービスが「よいと思う」が約1割

島田市の介護サービス環境（在宅介護、入所施設や介護予防事業等の介護サービスの充実等）について、『よいと思う』（「特にそう思う」＋「そう思う」）が16.5%となっています。一方、『よいと思わない』（「特にそう思わない」＋「そう思わない」）が12.2%となっています。

13. 検診の受診について

■がん検診の受診率は「胃がん」「大腸がん」「肺がん」が約5割

がん検診を『受診している』（「市の検診」＋「職場の検診」＋「人間ドック」＋「その他」）人は、「胃がん」50.6%、「大腸がん」50.0%、「肺がん」49.6%、「乳がん」50.9%、「子宮頸がん」50.2%となっています。

■がん検診の受診方法は「市の検診」が約2割

がん検診の受診方法は「胃がん」「大腸がん」「肺がん」「乳がん」「子宮頸がん」とともに「市の検診」で受診している人が最も多く平均17.5%、次いで「職場の検診」が平均12.2%、「人間ドック」が平均8.3%となっています。

■1年に1回以上歯科健診を受診している人は約5割

1年に1回以上歯科健診を「受診している」は50.1%、「していない」は46.0%となっています。

■「噛ミング30」という言葉を知っている人が約2割

噛ミング30（カミングサンマル）という言葉を『知っている』（「言葉も内容も知っている」＋「言葉だけは知っている」）が20.3%、「知らない」が76.7%となっています。

14. 環境に関することについて

■家族や友人と話し合うのは、エネルギーや資源循環についてが約4割

環境問題や環境を守ることについて家族や友人と話し合うのは、「エネルギー（省エネ・再エネ）」が 36.5%、「資源循環（生ごみ・たい肥・リサイクルなど）」が 34.4%と多くなる一方で、「話し合っていない」人も 34.7%となっています。

■環境のためごみを減らす努力をしている人は約6割

環境のためにごみを減らす努力について、「している」人が 56.2%、「どちらとも言えない」人が 31.5%、「していない」人は 9.1%となっています。

■食事における脱炭素型ライフスタイルの取組をしている人は約9割

食事における脱炭素型ライフスタイルの取組を『している』（「いつもしている」＋「たいていしている」＋「たまにしている」）人は 86.0%と多く、「していない」人は 10.9%となっています。

■移動における脱炭素型ライフスタイルの取組をしている人は約6割

移動における脱炭素型ライフスタイルの取組を『している』（「いつもしている」＋「たいていしている」＋「たまにしている」）人は 60.9%と多くなる一方、「していない」人も 34.8%となっています。

■住居における脱炭素型ライフスタイルの取組をしている人は約2割

住居における脱炭素型ライフスタイルの取組を「している」人は 21.9%と、他の取組と比較して少なく、「していない」人は 45.6%となっています。

15. 島田市議会に関することについて

■島田市市議会に「関心がある」人は約4割

島田市議会に『関心がある』（「関心があり、議会（傍聴、映像配信など）を見たことがある」＋「関心はあるが、議会（傍聴、映像配信など）を見たことがない」）人が 42.9%いる一方、「あまり関心がない」人も 44.1%に上っています。

■しまだ市議会だよりを「読んでいる」人は約6割

しまだ市議会だよりを『読んでいる』（「毎号読んでいる」＋「たまに読む」）人が 64.1%いる一方、「全く読まない」人は 28.7%となりました。

16. 浜岡原子力発電所の再稼働について

■浜岡原子力発電所について「再稼働してもよい」が約5割

浜岡原子力発電所の再稼働について、『再稼働してもよい』（「今の段階で再稼働してもよい」＋「対策工事が完了し、国が安全であると認めた場合は再稼働してもよい」）は46.9%となっています。

一方、『再稼働すべきではない』（「今後も再稼働すべきではない」＋「ただちに廃炉すべき」）が31.7%となっています。

■原子力発電のあり方について「全廃すべき」が約5割

今後の原子力発電のあり方について、『全廃すべき』（「すぐにでも全廃すべき」＋「段階的に減らしていった、いずれは全廃すべき」）が52.8%となっています。

一方、「安全性の向上を図り、活用すべき」が42.1%となっています。

17. リニア中央新幹線の建設工事について

■リニア中央新幹線建設工事に伴う大井川の流量減少予測への対策について「不安を感じる」が約6割

リニア中央新幹線建設工事に伴う大井川の流量減少予測への対策については、『不安を感じている』（「大いに不安を感じている」＋「不安を感じている」）が62.2%となっており、前回結果の51.9%より増加しています。

18. 男女共同参画社会について

■女性の社会進出を「推進すべき」と考える人は約8割

女性の社会進出について、『推進すべき』（「大いに推進すべき」＋「推進すべき」）が78.5%となっています。一方、『推進すべきだと思わない』（推進すべきだとあまり思わない）＋「推進すべきだとまったく思わない」は7.1%となっています。

■職場で男女が「平等である」と考える人は約2割

職場での男女平等について、『男性が優遇されている』（「男性が非常に優遇されている」＋「どちらかといえば男性が優遇されている」）は43.1%、「平等」は21.6%、『女性が優遇されている』（「女性が非常に優遇されている」＋「どちらかといえば女性が優遇されている」）は7.1%となっています。

■「性別役割分担意識」という考え方について反対の人は約6割

「男は仕事、女は家庭」に代表される「性別役割分担意識」という考え方についてどう思うかについて、『反対』（「反対」＋「どちらかといえば反対」）は57.8%、『賛成』（「賛成」＋「どちらかといえば賛成」）は19.6%となっています。

19. 多様な性のあり方について

■SOGIについて「知らない」人が約7割

SOGI（性的指向と性自認）について、「知らない」が65.2%と最も高くなっています。

■LGBTQについて「言葉も内容も知っている」人は約4割

LGBTQ（性的マイノリティ）について、「言葉も内容も知っている」が42.3%と最も高く、次いで「言葉だけは知っている」の34.8%となっています。

■多様な性のあり方への理解促進などの取組が「必要」は約6割

多様な性のあり方への理解促進などの島田市の取組について、「今後必要になると思う」が48.0%と最も高く、「今すぐ必要だと思う」の16.4%を合わせると、64.5%の人が『必要』と考えています。

■必要な取組は「多様な性のあり方について相談できる窓口の設置」が約7割

多様な性のあり方への理解促進などの島田市の取組で必要だと思うものは、「多様な性のあり方について相談できる窓口の設置」が65.7%と最も高く、次いで「教育の充実」の51.6%となっています。